

20160331

vol.16

第 16 号

# AP COMMUN CAT ON

株式会社アピックス 社外報 AP 通信

## 特集

### 文書情報管理・電子化について

大阪営業部 濱辺 秀男

リソースマネジメント部

「お客様の中で働くという事」

リソースマネジメント部 平泉 芳知

東京制作部

「紙と接着剤」+「知識と技術」

東京制作部 マネージャー 佐久間 正剛

社内行事

「むつみ会」

事業企画室 リーダー 山本 航平

社員紹介

「スマートなルール作りを心掛けて」

リソースマネジメント部 高橋 紀恵

社長 Column

「自己啓発研修、今日この頃！」

代表取締役社長 河村 武敏





## 特集 文書情報管理・電子化について

大阪営業部 濱辺 秀男

### ■文書情報マネジメント事業 .....

当社のコア事業の1つに、文書情報マネジメント事業があります。アピックスは、プリントイングや印刷・製本のイメージが強いかと思いますが、20年ほど前から、図面・文書・写真等の印刷物をサーバーやPCにて閲覧したいという、電子化のニーズがあります。当社も様々な、お客様の文書の電子化を行ってきました。

お客様からのご要望としましては、ここ最近では文書電子化することも多く、検索・管理が容易にできなければならぬといふ要望もあります。ご要望の中での電子化の前段階として、必要か不要かの精査があり、当社で大量の資料の整理と目録化を行い、電子化の作業がスムーズにできる様、準備致します。

書類・資料等は、知らない間に結構な量になり、整理作業もひと苦労です。しかし、業務の円滑化を目指すには、文書を電子化し情報の共有とスピーディな活用・促進、情報を効率的に一元管理することが重要です。またコンプライアンスの観点や、さらに災害・事故・訴訟などによる、企業リスクを回避するためにも、その必要性は近年

益々高まっています。すなわち、統合的な文書管理がこれからの企業競争力を高めることとなります。

今後も、プリントイング、印刷・製本だけではなく、文書情報の整理や管理でもお役立ちができたらと思っております。

次の機会には、事例を紹介できれば幸いでございます。

### ■海外での電子化の動向 .....

先日、シリコンバレーに本拠を置いている様々な企業を訪問し、電子化された膨大なデータの今後、市役所のペーパレス化、電子化サービスを行っている企業の作業進捗をリアルタイムモニター管理するシステム等々を見学しました。

最先端の技術とビジネスが融合し、常に

時代の一歩先を進んでいる場所。

情報の扱い方の予測・展望、業務においての効率、利便性には目を見張るもののが多かったです。

当社においても、ドキュメントの「発生」から「活用」「保管」「廃棄＆リサイクル」まで、プロフェッショナルに統合的な文書情報マネジメントサービスをご提供しています。

また、様々な企業を視察・研修した経験を大いに役立て、更なる高品質なサービスの創出に挑戦し続けておりますので、今後もよろしくお願いします。



【シリコンバレー発祥の地】\*

## 「お客様の中で働くという事」



リソースマネジメント部 平泉 芳知

現在、入社以来東京支店で携わってきた制作業務を離れて、お客様先での勤務となり、様々な業務を行っております。

これまで各担当営業より、ある程度決まった案件の処理をする事が主な仕事でした。しかし、お客様先でのご要望は多種多彩です。ある程度決まった業務もあれば、これまでに経験した事のないようなものもあります。もちろん、仕事は一人だけでできるものではなく、周りのスタッフと相談しながら、できるだけお客様の希望に沿えるよう行動しています。

まだ短い期間ではありますが、お客様を覚え、お客様から覚えていただき、色々と相談される事も増えてきました。今後も、お客様やスタッフと関わりながら、より良い関係を築けるよう頑張りたいと思っております。



# 「紙と接着剤」+「知識と技術」

東京制作部 マネージャー 佐久間 正剛



現在では、プリンター(機械)がいろいろな事を可能にしてくれます。

十年一昔といいますが、二昔前くらいまでは、ホチキスも折りも手作業で行っていた方が多かったように感じます。今回、AP COMMUNICATION編集部より「製作部で何ができるか」との質問がありましたが、普段目にしている紙でできた印刷物は、「紙と接着剤」+「知識と技術」があれば、ほとんどの物が実現可能です。現在では機械がやっている事を、少し前までは、ほぼ手作業で行っていたからです。

観音製本や蛇腹折・上製本・契約書製本と、まだ機械に頼れないものもありますが、「製作部は何ができる」と聞かれれば、今後も知識と腕を磨き、「紙と接着剤があれば何でも」とお答えします。皆様も普段目にしているものを手作業でやるならと、考えてみてください。「紙と接着剤」水糊と100円ショップで用意した紙でできるものが、けっこうありますよ。あとは、当社のプロの「知識と技術」で仕上げます。

## 社内行事

### むつみ会

「むつみ会とは、発展するAPIXに在り、従業員間の融和と会社との意思疎通を重んじる為、発足した会である。

むつみ会は会社との協調により、会社と従業員相互の繁栄を計ることを旨とする。」

2016年度より、むつみ会 会長となり、従業者間の親睦の為、2016年1月16日(土)大阪はなんばにて新年会を行いました。

大阪むつみ会での催しは、しばらく遠のいており、さらに新年会ということもあり盛大且つ大胆に執り行うべく、リバーサイドを一望できる抜群のロケーションをチョイス!

多くの参加者に恵まれ開催することができました。

豪華景品くじ引き大会とアルコールにも助けられ、大いに親睦を深めることができたのではないでしょうか。

ご参加いただきました社員・役員の皆様ありがとうございました。

またお忙しい中、事前の準備・当日の進行を務めてくれた幹事の皆様お疲れ様でした。これからも、むつみ会は「従業員間の融和と会社との意思疎通」の為、尽力していきたいと思います。

事業企画室 リーダー  
山本 航平



## introduction of staff

- 社員紹介 -



## 「スマートなルール作りを心掛けて」

リソースマネジメント部 高橋 紀恵

リソースマネジメント部の高橋紀恵です。

2013年6月にアピックスに入社し、今年より正社員となりました。

業務内容はオンラインにて、主にTMF(治験関連文書)の登録業務を行っています。

登録分類が多く、日々ルールが増えていますが、GCP(Good Clinical Practice: 医薬品の臨床試験に関する基準)の知識を深め、お客様とのスマートなルール作りができるよう心掛けていきます。

まだまだ至らない点もありますが、疑問点を放置せず、積極性を持って業務に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いします。





代表取締役社長 河村武敏

## 【自己啓発研修、今日この頃!】

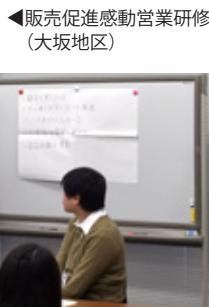
企業にとって社員教育は永遠の課題。実行して「なんぼ」の世界である。8年前の世界同時不況を契機に、土曜日に東・阪、全社員を対象に新技術・マーケティング・コンプライアンス・セキュリティ・自己啓発等、時代に合ったテーマで、時には外部講師を交え、ボトムアップ、今では重要な社内行事となっている。

今期は東京地区から手始めに、「営業」を客観的に面白いものにしていくため、NPO法人「ワクワク営業応援団」にお願いし「ワクワク営業セミナー」を3回シリーズで実施。

「お客様のパートナーになろう」をテーマに、参加者全員がチームに分かれ、ペアでそれぞれがお客様の立場を考え、改めて自分、そして営業を再発見するという内容。3回目は私も参加し、モチベーションのアップと自

信にもつながった良い機会になりました。

また大阪地区では、私自身が業界の研修を長年担当しており、今年の研修は「販売促進感動営業研修」。地域の焼肉店を想定顧客と、クライアントのお客様に向け、既存顧客と新規顧客を「プリントオンディマンド+エリアマーケティング」の手法を用い、実際にセールスツールを作成し提案していくという4回シリーズ研修。



弊社社員も、営業と制作の2名の若手が参加、グループ討議&発表を行なうというもの。



▲販売促進感動営業研修の成果物

今回のサプライズはデザイン力と商品力。提案書にとどまらず、実際に手を動かしサンプルとしての成果品を創ることで、その苦労が良き経験になっていたことでした。

(写真参照)

デザイン企画を、弊社のMくんが裏で支えてくれていたことに、心から感謝です。

今回は、弊社の教育活動の一端のご紹介でしたが、今後もこのような教育の機会を継続させ、面白く前向きな企業風土を創っていきたいと、切に願う今日この頃です。

オリジナルラベルの  
sense121

## 「母の日」イベントComing Soon !

今年も4月に入りましたら、「母の日」イベントスタート予定です！少し気が早い気もしますが、今年の「母の日」は5月8日、あっという間にやってきます。迷っていると渡しそびれるなんてことも…今年は早めに準備して、ありがとうの気持ちをラベルにこめて送ってみませんか？

昨年同様、12点の専用ラベルをご用意いたしますので、お楽しみに！！

sense121プロジェクト

<http://www.Sense121.com/>

sense121とは…オリジナルデザインのラベルに、贈りたい人のお名前とメッセージを添えて、お揃いのメッセージカードと一緒にお届けします。



※ラベルは昨年のものです

編集後記

もう3月も終わりとなり、今年も4分の1が過ぎてしまってたんだ…と、焦りにも似た気分にとらわれる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今号の「AP COMMUNICATION」は、レギュラーバージョンに戻っての第1弾、今年の流行色・ローズクウォーツにしております。

もちろん内容も最新の話題を取り上げておりますので、「AP COMMUNICATION」存分にお楽しみください。

事業企画室 山本 航平



今号の1枚  
東京支店  
最寄駅

**APIX**

株式会社アピックス

本 社 〒541-0059 大阪市中央区博労町 1-2-2

東京支店 〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8 新富町営和ビル

URL <http://www.apix.co.jp> E-mail [info@apix.co.jp](mailto:info@apix.co.jp)

TEL:06-6271-7291 FAX:06-6271-7296

TEL:03-5879-7291 FAX:03-5879-7296